

# 2023年度 第3回 光材料・応用技術研究会

日時：2023年11月10日(金) 13:00~22:00

会場：グランドエクシブ鳥羽 会議室(ハイブリッド開催、宿泊研究会)

担当幹事：高 磊(産総研)、山崎芳樹(AGC)、栗村 直(NIMS)、古川保典(オキサイド)

テーマ：光源・光学材料の新潮流を捉える

半導体、量子、人工知能の先端3分野は、次世代デジタル社会の構築に不可欠な基盤技術として広く認知されている。本研究会で取り上げる「光材料とその応用技術」は、いずれの分野においても中核的な役割を果たすことから、持続的、さらには破壊的イノベーションが期待されている。第3回研究会ではその一端を垣間見ようと、特に目覚ましい発展を遂げている最新の光源および量子技術に焦点を絞って講師陣をお招きし、最近の進展と将来の展望について議論を行う。

## \*\*\*\*\* プログラム \*\*\*\*\*

13:00-13:05 代表幹事挨拶 山本 和久(大阪大)

### 【講演】

- 13:05-13:15 光源・光学材料の新潮流を捉える 栗村 直(NIMS)
- 13:15-13:55 リソグラフィ用DUV/EUV光源の進展 溝口 計(九州大)
- 13:55-14:35 分極制御技術を駆使した深紫外半導体レーザー開発  
久志本 真希(名古屋大)

\*\*\*\*\* 休憩 (14:35~14:55) \*\*\*\*\*

- 14:55-15:35 等方性常誘電体による遠紫外波長変換と量子光源応用：  
極性反転AlN導波路とSrB<sub>4</sub>O<sub>7</sub>微小共振器 片山 竜二(大阪大)
- 15:35-16:15 ダイヤモンド量子技術：センサー・光源としての可能性  
岩崎 孝之(東工大)
- 16:15-16:55 ナノダイヤモンド量子センサによる温度計測と  
バイオ分析チップの開発 藤原 正澄(岡山大)  
(オンライン講演)

16:55-17:00 お知らせ、食事・宿泊案内など(事務局)

\*\*\*\*\* 夕食・休憩 (17:00~20:00) \*\*\*\*\*

【ナイトセッション】(御注意：現地での参加のみ可能です。オンラインでの配信はありません。)

- 20:10-20:40 Optica Laser Congress and Exhibition(ASSL/LAC)会議報告  
安原 亮(核融合研)
- 20:40-22:00 光源・光学材料の新潮流に関する討論会

[会場案内] (講演) グランドエクシブ鳥羽

〒517-0021 三重県鳥羽市安楽島町212-1

TEL: 0599-26-4411

(ナイトセッション・宿泊) グランドエクシブ鳥羽アネックス

〒517-0021 三重県鳥羽市安楽島町169-2

TEL: 0599-26-4400

交通: JR鳥羽駅, 近鉄鳥羽駅から タクシーまたはシャトルバスで約15分

<https://xiv.jp/toba/access/>

[お申込み・お問合せ]

・御宿泊、費用に関する詳細は、別紙「2023第3回研究会参加の御案内」を御確認ください。

・お問合せは光協会(担当: 開発部 間瀬)へ御連絡ください。

**参加申込み締切りは10月27日(金)(厳守)です。**

・E-mail: [omat@oitda.or.jp](mailto:omat@oitda.or.jp)

・TEL: 03-5225-6431(代)

・携帯電話(研究会当日のみ): 080-9572-4351

[参加費]

・光材料・応用技術研究会会員 : 無料

・会員同伴者(同部署、1名まで) : 3,000円

・一般聴講者 : 15,000円

\* 参加費は、銀行振込みにてお支払い願います。

\* **宿泊される方は研究会参加費以外に10,000円の負担金が必要です。御了承ください。**